

平成26年度 当初予算要求の概要

局・区名

南区役所

要求総額

1,047

百万円

(対前年度予算 + 15.9 %)

局区予算要求方針

南区役所は、平成26年1月に南保健センターが区役所庁舎内に移転し、区組織が一か所に集中されます。これを機に、市役所窓口の最前線であり、災害発生時には拠点となる区役所庁舎について、機能の見直しを行ない、強化を図ります。

また、市民や事業者、他の行政機関(警察等)と連携して、南区域の特徴を踏まえた「安心・安全で住みよいまちづくり」の推進を図ります。

さらに、区役所の権限強化と財源確保をめざして、新たな仕組みや体制作りに取り組みます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1. 区役所庁舎の機能強化

◎ 区役所庁舎管理事務 (南区)

84 百万円

取組内容

庁舎内各部署の配置状況等を見直し、庁舎・駐車場等の有効活用を図るとともに、災害発生時の拠点としての機能強化にむけて取り組みます。

また、広告事業を活用し窓口番号案内システムの充実及び新たな財源確保に努めます。

2. 区域の特徴を踏まえた安心・安全で住みよいまちづくりの推進

○ 地域会館耐震改修事業 (南区)

113 百万円

取組内容

昭和56年以前に建てられた地域会館(南区内対象:11会館)に対する耐震診断補助事業を平成25年度から開始していますが、今回新たに、改修が必要と診断された地域会館の耐震改修を推進します。

○ 区民まちづくり基金活用事業 (南区)

45 百万円

◎ 南区地域安全対策事業

取組内容

他区にはない南区の特性から起こる街頭犯罪の多発区域に、南堺警察署と連携して運用できる防犯カメラを設置します。

◎ 南区まちづくりビジョン更新事業

取組内容

南区の今後のまちづくりに関する取組等の方向性を示す「南区まちづくりビジョン」について、策定後5年経過しているため、社会経済情勢の変化等も踏まえ見直しに着手します。

主な行財政見直し項目

・ 窓口番号表示システムへの広告掲示による財源確保及び経費の削減 【0.7百万円】

・